

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 165	提案機関名 JAかながわ西相
要望問題名 水稲品種「はるみ」の栽培体系の確立	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 神奈川県では水稲新品種「はるみ」が産地品種銘柄に指定されました。いずれは奨励品種となるかと思われま。現在は栽培体系が確立されていないため、「キヌヒカリ」、「さとじまん」を中心とした肥培管理での栽培を行わざるをえません。なので、「はるみ」に適した栽培ではないため、元肥＋追肥と元肥一発型の2種類の栽培体系の確立をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部野菜作物研究課
対応区分	① 実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 水稲奨励品種決定調査事業		
対応の内容等	‘はるみ’の栽培体系について、元肥＋追肥体系では、やや倒伏が懸念されるため元肥を抑えることを勧めています。元肥一発型体系については、現在、既存の元肥一発肥料を用いて元肥＋追肥体系との比較試験を行っていますので、随時結果を公表していきます。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			